

令和7年度 長崎市立鳴見台小学校 学校だより

はばたき

学校教育目標「自ら学び、心豊かで、健やかな子ども」

令和7年6月30日 第 5 号

6月も終わり、いよいよ夏休みまであと少しとなりました。日中の暑さが日に日に厳しくなってきましたが、子どもたちは暑さに負けず、元気に過ごしています。6月の学校の様子をお知らせします。

おはなし会

今年度も「おはなしの世界」の皆様にお世話になり、子どもたちに毎月、お話を紹介していただきます。1回目は、6月18日(水)1年生に人形劇も交えながらお話していただきました。どの子も興味津々で、話に聞き入っていました。会の最初に、お話のロウソクに火を灯し、会のなわりには、供表のるがロウソクに火を灯し、会のなわりには、供表のるがロウソクの水が消し

会の最初に、お話のロウソクに火を灯し、会の終わりには、代表の子がロウソクの火を消しました。次回は、7月9日(水)2年生にお話を聞かせていただく予定です。





被爆体験講話

6月24日(火)三瀬清一朗(みせ せいいちろう)さんをお招きし、被爆体験講話を行いました。三瀬さんは、今から80年前、伊良林国民学校5年生(10歳)のときに爆心地から約3.6km離れたご自宅で被爆されました。

昨年の平和祈念式典では、被爆者代表として平和の誓いを述べられました。また、長崎 を訪れる修学旅行生に、昨年度は80回以上 講話をされたそうです。

原爆が投下された瞬間の自宅や周りの様子、数日後の町の様子など、とても分かりやすくお話していただきました。また、食べ物がなくて辛かったこと、明日の朝まで生きていけるだろう

かと思っていたことなど、自分たちに近い年齢 で経験された話を聞いて、平和について考え を深めることができました。

三瀬さんが最後に語られた「私は、平和の種を一粒ずつみんなに配っています。その平和の種を育てて美しい花を咲かせてほしい。」という言葉が印象的でした。





福祉体験

6月25日(水)4年生が、介護や福祉について学びました。モンサン畝刈から17名もの方に来校いただき、認知症についてのお話や車いす体験を行いました。車いすの操作の仕方、段差ののぼり方など、詳しく教えてくださいました。最初は扱いが難しく戸惑っていましたが、次第にコツをつかむことができました。





7月の行事予定

|日(火)集団下校 顔合わせ会

4日(金)ブラッシング指導(1年生)

7日(月)クラブ活動

8日(火)~17日(木)

給食終了後(13:35頃)下校

9日(水)学校保健委員会

18日(金)終業式(II:30頃下校)

23日(水)~28日(月)個人面談

8月9日(土)県民祈りの日(登校日)